

# 立山町立日中上野公民館

(平成21年1月31日現在)

## ◆事業の目的

大人と子どもがふれあいながら地域の自然を知り、河川の水質をきれいな状態に保つことや、そこにいる生き物を大切に守ってゆく心を育む。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
8月8日(金)	白岩川にすんでいる生き物を調べてみよう	白岩川(白岩・四谷尾)	35名のうち小学生25名
2月7日(土・予定)	冬の小鳥を観察しよう	立山町野沢「総合運動公園」の林	

## ◆事業の様子

### ☆ 「白岩川にすんでいる生き物を調べてみよう」

8月8日、日中上野地区の子どもたちは地域の大人と一緒に、中新川内水面漁業協同組合の方々の指導のもと、近くを流れる白岩川にどんな生き物が生息しているのかを調査・観察しました。

子どもたちはそれぞれ川に入って、生き物を探したり、たもあみを使って捕まえたりしました。ヨシノボリやドジョウなど、動きのゆっくりした魚は数匹捕まえることができたものの、オイカワやアユ、ウグイなど早く泳ぐ魚を捕まえることはできませんでした。また、石の下にはサワガニが隠れているのを発見しました。

その後、川魚漁師の方にテンカラという道具を使って捕ってもらった魚を観察しました。

みんな全身水ぬれになりながらもいきいきと活動していました。捕まえた生き物を目を輝かせながら観察し、自然の豊かさに感激した様子でした。



## ◆事業の成果と課題

豊かな地域の自然に触れることで、子どもたちに自然を大切に守り継いでいこうとする心を育むことができた。今後、水温の低い5～6月ごろ石の下側に潜んでいるカワゲラ、トビゲラ、カゲロウ等がたくさん見つかる時期など、他の季節についても同様に、自然を知る活動を実施していきたい。